事業番号　414

行政事業レビューシート　（厚生労働省）

事業名	昭和館運営等事業	担当部局庁	社会・援護局	作成責任者
事業開始・終了（予定）年度	①平成11年度 ②平成14年度	担当課室	援護企画課	須田康幸
会計区分	一般会計	施策名	Ⅳ－８－１　戦傷病者、戦没者遺族等に対して、援護年金の支給、療養の給付等の援護を行う	
根拠法令（具体的な条項も記載）	－	関係する計画、通知等	昭和館運営委託費の交付について （平成23年3月29日厚生労働省発社援0329第14号） 遺族及留守家族等援護活動費の国庫補助について （平成22年3月24日厚生労働省発社援0324第15号）	

事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	戦没者遺族の経験した戦中･戦後の国民生活上の労苦を後世代に知る機会を提供すること及び戦争による悲劇を永く歴史にとどめ、平和を祈念するとともに、その遺族等の福祉の向上を図ることを目的とする。
事業概要（5行程度以内。別添可）	①昭和館に係る経費 主に戦争に関する歴史的事実のうち、戦没者遺児をはじめとする戦没者遺族の経験した戦中･戦後の国民生活上の労苦に係る歴史的資料、情報を収集及保存することにより、後世代に戦中･戦後の国民生活上の労苦を知る機会を提供する。 ②遺族及留守家族等援護活動費補助金 対馬丸記念館という地域住民との交流の場において、高齢化した戦没者遺族等を含めた地域住民に対するメンタルヘルス相談、生活相談、その他生活上の各種相談及び遺族の内面的信条に関する事例調査研究を行う。また、地域に密着した各種相談講習会を行う。
実施方法	□直接実施　■業務委託等　□補助　□貸付　□その他

予算額・執行額（単位：百万円）

①		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
予算の状況	当初予算	573	563	451	437	446
	補正予算					
	繰越し等			△2	2	
	計	573	563	449	439	446
執行額		572	562	448		
執行率（%）		99.8	99.8	99.8		

予算額・執行額（単位：百万円）

②		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
予算の状況	当初予算	5	5	5	5	5
	補正予算					
	繰越し等					
	計	5	5	5	5	5
執行額		5	5	5		
執行率（%）		100	100	100		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値（　年度）
本事業の目的である戦没者遺族の戦中･戦後の労苦の継承及びその遺族の福祉向上による成果については、定量的な把握、指標設定が困難。	成果実績	－	－	－	－	－
	達成度	%	－	－	－	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
昭和館の入館者数	活動実績（当初見込み）	人	279,151	266,579	265,092 （　　　）	― （前年度以上）

単位当たりコスト	1,720（円／入館者数）	算出根拠	H22執行額 456,023,000円／H22入館者数 265,092人

平成23・24年度予算内訳

費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由
諸謝金	0.4	0.4	
職員旅費等	0.6	0.6	
庁費	0.2	0.2	
各所修繕	6.8	6.8	
事務委託費	429	438	展示替え経費の増
補助金	4.9	4.9	
計	441.9	450.9	

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	―
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	―	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	工事費用が少額のため、予算決算及び会計令に基づき随意契約とした。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	―	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	―	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	―
	―	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	―	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	―	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	引き続き必要経費を精査し、適切な昭和館運営事業を実施していくこととする。		

予算監視・効率化チームの所見	
一部改善	本事業の必要性や執行の観点からも妥当であるが、運営費についてより効率的な執行に努め、経費削減の上で適切に予算要求に反映すること。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）

運営事業費について、事業実績を踏まえて映像資料作成費、特別企画展経費の単価等を見直した。（△1.3百万円）

補記 （過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）

―

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）

※平成22年度実績

①昭和館に係る経費

厚生労働省　448百万円

戦没者遺族の経験した戦中・戦後の国民生活上の労苦を後世代に知る機会を提供すること及び戦争による悲劇を永く歴史にとどめ、平和を祈念するとともに、その遺族等の福祉の向上を図る。

↓

うち事務費　0.4百万円

諸謝金、職員旅費、会議費等

【事務委託】

A.（財）日本遺族会　443百万円

戦没者遺族の経験した戦中・戦後の国民生活上の労苦に係る歴史的資料及び歴史的情報を収集・保存し、後世代に対してこれらの労苦を知る機会を提供するための施設「昭和館」の運営を行う。

【随意契約】

B.民間会社（3社）　4.6百万円

昭和館全自動料金精算機更新工事、昭和館非常用発電設備部品交換工事、昭和館駐車場応急修理の費用

②遺族及留守家族等援護活動費補助金

厚生労働省　4.9百万円

先の大戦における戦没者の遺族及び留守家族等に対し、戦争による悲劇を永く歴史にとどめ平和を祈念するとともに、その遺族等の福祉の向上を図る。

↓

沖縄県　4.9百万円

対馬丸事件を後世代に伝え、対馬丸遭難学童への哀悼と平和を祈念し、対馬丸戦没者遺族等の福祉の増進を図る。

↓

C.（財）対馬丸記念会　4.9百万円

対馬丸事件を後世代に伝え、対馬丸遭難学童への追悼と平和を祈念し、対馬丸戦没者遺族等の福祉の増進を図るため、対馬丸記念館において、メンタルヘルス相談、生活相談、その他生活上の各種相談及び地域に密着した各種相談講習会を行う。

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.日本遺族会

費　目	使　途	金　額（百万円）
人件費	昭和館の運営に係る職員給与、諸謝金、非常勤報酬等	168
展示事業経費	昭和館の展示事業等に必要な展示資料収集費、映像資料関連経費、情報機器関係費等に係る経費	97
事務費	昭和館の運営に必要な備品購入費、消耗品費、通信運搬費、光熱水料、印刷製本費等に係る費用	81
施設維持管理費	昭和館の施設維持管理に必要な経費	79
特別企画展経費	昭和館の趣旨がより深く理解されるために開催する特別企画展に必要な経費	27
来館促進経費	昭和館の普及啓発に必要な経費	8
職員旅費	昭和館の運営に係る職員の旅費	2
入館料等収入	昭和館来館者の入館料及び駐車場使用料等	△ 19
計		443

E.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

B.ナジコイーエス（株）

費　目	使　途	金　額（百万円）
各種修繕	昭和館非常用発電設備部品交換工事	2.4
計		2.4

F.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

C.（財）対馬丸記念会

費　目	使　途	金　額（百万円）
事務費	健康相談及び生活相談事業に必要な消耗品等、印刷製本費、通信運搬費、借料及び損料、賃金に係る経費	4.1
諸謝金	生活相談員に対する謝金	0.8
計		4.9

G.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

D.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

H.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

支出先上位10者リスト
A.(財)日本遺族会

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本遺族会	戦没者遺族の経験した戦中・戦後の国民生活上の労苦に係る歴史的資料及び歴史的情報を収集・保存し、後世代に対してこれらの労苦を知る機会を提供するための施設「昭和館」の運営を行う。	443		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト
B.民間会社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ナジコイーエス(株)	昭和館非常用発電設備部品交換工事	2.4	随意契約	
2	日信防災(株)	昭和館全自動料金精算機更新工事	2.0	随意契約	
3	三菱重工パーキング(株)	昭和館駐車場応急修理	0.2	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト
C.(財)対馬丸記念会

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
	(財)対馬丸記念会	先の大戦における戦没者の遺族及び留守家族等に対し、戦争による悲劇を永く歴史にとどめ、平和を祈念するとともに、その絵続投の福祉の向上を図る。	4.9		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					